



教育長に谷元紀之氏



市議会
の同意を
受け、谷
元紀之氏
が教育長
に任命されました。任期は令和7

年1月1日～3月31日。谷元氏は
市立小学校長や、市教育委員会教
育推進プランナーを経て平成28年
9月から市教育委員会委員などを
歴任。71歳。

市のICT教育が3年連続で受賞

生成AIや1人1台の端末活用などが評価

ICT教育に先進的に取り組む自治体を表彰する日本ICT教育アワードで全国67の自治体の中からデジタル大臣賞に選ばれました。昨年までは2年連続で全国ICT教育首长協議会会長賞を受賞しており、3年連続の受賞。小中学校で使用する1人1台端末は令和7年度に更新の時期を迎えます。国は都道府県単位での共同調達を基本とする中、市は独自に授業改善や通信技術・支援教育・不登校支援の専門家、教職員で構成する意見聴取会で子どもや保護者の意見も取り入れながら、いつでもどこでもインターネットにアクセスできるLTE対応型端末の調達に取り組みました。また、教職



員が生成AIを校務で活用するためのワーキングチームを結成し、事務作業の負担軽減に向けたノウハウの共有に取り組んだことなどが総合的に評価されました。
☎教育研修課 ☎050・7105・8051、☎851・9335

12月定例月議会

補正予算案や人事案件など可決

令和6年12月定例月議会が12月20日に終了しました(12月6日の内容は1月号に掲載)。最終日の本会議では、専決事項の報告が聴取されたほか、国の経済対策に伴う低所得世帯への支援に係る一般会計補正予算などが可決されました。また、「再審法(刑事訴訟法の再審規定)の改正を求める意見書」など3件の意見書が可決され

ました。さらに、人事案件では、教育長に谷元紀之氏の任命、固定資産評価審査委員会委員に高橋龍三氏の選任が同意されたほか、人権擁護委員候補者の推薦について、藤井いづみ氏、恵阪順三氏が適任とされました。
☎市議会事務局議事調査課 ☎41・1528、☎841・0240

感謝し成長誓う 門出の日

はたちのつどいに2924人



1月13日、二十歳の門出を祝う「はたちのつどい」が冬晴れの中、市立全19中学校と輝きプラザきららたまゆらイベントホールで開かれました。今年度20歳になる市民4154人のうち70.4%の2924人が参加。第一中学校では中学時代の先生たちもお祝いに駆けつけ、懐かしい顔に自然と笑みがこぼれ、話が尽きない様子でした。参加者代表の西野幹さんは「親にありがとうと言いたい。夢に向かって責任感ある大人になります」と誓いました。

エンディングノートを全戸配布します

終活と健康づくりのための役立つ情報などを掲載

市は「もしも」に備えて、一人でも多くの方が終活に取り組むことができるよう、エンディングノート兼健康情報誌を2月中旬以降に全戸配布します。命に関わる大きな病気やけがをしようとする医療やケアを自ら決めたり、望みを

伝えたりできなくなってしまう。エンディングノートとは、これからの人生を最期まで自分らしく過ごせるように家族や大切な人に思いを伝えるためのノートです。誌面には食生活など健康づくりの6つのポイントや介護予防・

認知症予防などの健康づくりに役立つ情報も掲載しています。世代を問わず活用を。

健康づくり課 ☎ 841・1458、 ☎ 841・3039



▶エンディングノート兼健康情報誌
(デザイン変更の可能性あり)

市政にあなたの意見を

意見は市ホームページの専用フォームまたは案設置場所の意見回収箱へ。郵送・ファクス可。計画案などは市ホームページ参照または設置場所で見ることができます。

インターネットアンケート

令和7年度

市食品衛生監視指導計画(案)

食品の安全性確保と食品衛生に関する正しい知識の普及を図るための計画案。▼実施期間

2月5日(水)～27日(木)。▼案設置場所 市役所本館・別館受付、保健所、まるっとこどもセンター、各支所、中央図書館、枚方公園青少年センター。
保健衛生課 ☎ 807・7624、 ☎ 845・0685

伏見市長の情熱日記

快適な学校体育館へ進化!



先日、地域のイベントで小学校を訪問した際、体育館に入ると館内全体がぼかぼかと暖かく、エアコンがよく効いているのがわかりました。

枚方市では、すべての市立小中学校の体育館へのエアコン設置を進めています。中学校への設置はすでに完了しており、小学校についても今年の夏には全校完了予定です。夏場は熱中症対策にもなり、日々体育館を使用する児童・生徒の皆さんが安全に体育の授業や部活動に集中していただくことができます。

また、体育館には避難所としての役割もあります。いつ起こるかかわからない自然災害。

暑い夏、寒い冬の避難生活を乗り切るためにも環境整備は大切です。体育館のエアコンは都市ガス方式を採用しており、教室棟では電気式を使用しているため、災害時に片方の供給が止まっても、もう一方のエアコンを運転することが可能です。昨年の夏に一部の小学校で使用を開始しており、夏まつりや防災訓練など行事の場で地域の方々から喜びの声をいただいています。

今後も、子どもたちの学習環境の充実のため学校施設の整備を進めるとともに、地域の皆様の安全・安心な暮らしの確保に向け取り組んでまいります。